禁裏御所御用日記と。

371
91

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

禁裏御所御用日記

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91　ガラス使用

元日晴

一巳刻拜賀 宣旨 参内 着陣 着冠

出御 御剣 雅波中将 奉行 昌房朝臣

別当之印
禁裏御所之印
訂正之印

在御用等不及記之

大正
6. 4. 13
購求

一小朝拝有先未剋

親王御不参礼申刻

院御不参礼未剋

出 小朝拝 文未剋

出御 別儀 公卿 参入

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

三月朱

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

七日　寅　晴

一所司代江参上、御会釈之
相勤候

一御陣中寺社巡り而
別段松崎主人相勤、家
親類与問合中舞達候
御門番衆様ニ而ハ
当月代相成、各々御ヶ所
所々之、有之御申候
所司

一日参前会津様定刻
御所江参
入御、子ノ刻御会所
到着致候、夜四ツ比
相済退出
時分之儀申候為御礼
所々
一所々退出入

八日子
雨

一御所御庭ニ出来候大
文字草ニ付
天盃被下候事
一御庭ニ出来候大文字草
并ニ御庭ニ有之候
菊之花ニ付
御歌
一御筆ニ而
御短冊
御認被遊候事
一御作事方
御普請ニ付
御出被遊候事

九日壬戌
晴

一御庭ニ出来候大文字草
并ニ御庭ニ有之候
菊之花ニ付
御歌
一御筆ニ而
御短冊
御認被遊候事

十日癸亥
晴

一御庭ニ出来候大文字草
并ニ御庭ニ有之候菊之花ニ付
御歌
一御筆ニ而
御短冊
御認被遊候事

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

十二月廿四辰 晴

一御所様御年男ニ付、御雑煮ニ而御祝被遊候、

一御所様御年男ニ付、御雑煮ニ而御祝被遊候、

一御所様御年男ニ付、御雑煮ニ而御祝被遊候、

十二月廿五巳 晴

一御所様御年男ニ付、御雑煮ニ而御祝被遊候、

一御所様御年男ニ付、御雑煮ニ而御祝被遊候、

一御所様御年男ニ付、御雑煮ニ而御祝被遊候、

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

十三日 晴

一御所御年始

一御所御年始

十四日 晴

一御所御年始

十五日 晴

一御所御年始

一書写之義ニ付例

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

ニ付御座候処ニ御請取候
南門際迄も差出し候処
也行目記ニ而御しらせ
修理職江申達候事

一 巳之刻 西寺刻書
鶴岡町庭入 陣之儀同
封ヲ渡り
出御 不被成候 子半刻
拝領

十七日 晴 酉
一 白米酒ニ而差上候
不来

十八日 戊 雨
一 卯半刻 御所へ参仕
候 御頭 午半刻 帰宅
修理職也 設先斬廊
中之丸住元設覚書帳

陣屋 直陽殿ニ 三幕
張九二口右二間トス 宣仁門 無人

陣座 但陽明門殿ニ着ス
張左云右云ト云々
宮人ヲ入
同刻ニ
宣仰ノ趣
依例儀也
中之丸柱元敷妻戸
設先

一 清荒神事人 小川新町へ

小濱平右衛門参

一 当番伊豆守 石見守参ル

何茂

石山例幸善之丞 雑掌 ［illegible］

御口留主事着 幸着

ホアリ候ニ付 御返事 夕

料理二汁六菜 幸有之

諸司方 御所向相 古葉子

大へき 御菓子

一 所司代 御所へ被為入

一 上古法ゟ献上 ［illegible］氏

御太刀目録 羽書目

［illegible］ ［illegible］ ［illegible］

一 清閑寺様 元日参

御院使様 入来 御出被仰

御料理候

一 所司代 元日年頭 書役

被仰付候 ［illegible］

一 親王様 元日年頭

一 勝手二ヶ所 ［illegible］

［illegible］

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91
ガラス使用

一陰寿二年未書成
南階諸陽風ノ陰毛ヲ未
斗
一青琴琴寿未詳
御百ヲ為ヲ
十九日 庚戌 晴暖

一二條打午刻
同女祀ヲ
少而ヲ人陰
ヲ寿武ヲ
理ヲ刻ヲ午

十日 辛亥
一陰和ヲ午
一當国ヲ
書ヲ者ヲ
禁裏 陰
小ヲ如ヲ
右ヲ

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

元禄十四年辛巳

元禄十丙年十月
東院様二度目御有馬入
御留守之砌上
朔一折二
霜月
宝永八年辛卯正月
賞参様初而汁有馬入
御留守之砌上
朔一折二
右之通折紙ニ而
宝永八年辛卯正月
賞参様初而汁有馬入
御留守之砌上
朔一折二
霜月
普明院宮九十の砌
禁裏ゟ御尋
御答

元禄

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

七月朱。晩

一昨夜暗言浄物等通之
也若何下ヶ下ヶ時承候哉
可申旨

一上使大文同座
来ル七日之
御祭礼 門跡
御上洛之
面々御装束
御着用天
皇御出御之
節門前下馬
御作法之
儀ハ
御免之
旨院宮
摂家方
門跡
伝奏衆中
江可申通
候哉
御尋ニ付
御返事
一応書付之
院宮方
御参内
御退出
御作法
御装束
御着用
御出御
節王門
御通等

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

右之通ニ而右口書ヘ之
紙付合持参大部書ニ
御口上ニて渡之
御頭庁右筆へ
一上使　院御所江被附る
義院ニて相済候ニ付
中山前大納言殿丹波守殿
御役伊豫守殿へ以書付
被遣ニ付右之趣丹波守殿
水野伊豆守合伊豫守殿
申来ル由
一伊勢守殿中
年寄衆御開年合
右之通り申候扱之趣

十八日　申　晴

一三山継飛脚到来候様
御表番所　参所ヨリ御觸ニて
御役方衆江文集来二月
時分ニ差越し可申候様ニて

伊勢守殿へ右之書付
人右外
合右之

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

市松位

父母
服

一上様御有之人の儀を

一上様御有之人の儀を

一上様御有之人の儀を

牛剋一折二指重伊勢

刀一荷二指重伊勢

刀一荷二指重伊勢

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

七日乙亥

一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

七日戊
一
一
一
一
一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

九日子 晴

一御末女中より御重

十日丑 晴

一御末女中より御重

十一日寅 晴

一清涼殿御末刻

御有気ニ付

一御有気ヲ以被仰渡ニ付
於
瑶輿ニテ御法体ニ御車
午刻過還幸也

禁裏小御所御庭上常宗
ニ而行ゟん以番御庭池
橋ヲ経テ出ル、荷太鼓同征鼓
舞人中ゟ、左右二十三人
御庭南之東方幕ヲ張ル
前ニ置 絹わくへり 左右同色 右同色
太鼓征鼓之三鼓一鼓ヲ揃
庭ニ設ケ置、舞人東階
西ニ居、列席ス
一楽人三方ニ而居、壱方ハ
常ニ而居候、壱方ハ御庭内
平地ニ薄縁ニ而設之、一方ハ
行事官ゟ土器明キ也
仮之土間之設
一楽人ニ而庭ゟ出さ
於御寿多利御伽之
罷出候ニて白洲段
加之例大石之名札
御之大床ニ設置ス
左之御覧あへニ而御之

十二日 晴

一 什三日布文ヶ手續
帰宅向ニ而ニ而まて事

十二日 辰
晴

一 御所ニ出仕平常別條無之

一 かく家元之日頃き京
都言肥後守殿能々力
三浦殿ゟ者濃へて
三宅閑宗たゝる端
鍋島殿て若狭守殿首
尾張殿ゟ見て段ゟ
日辰は辰しせしてるゟき

一 家事ニ手九ゟ

廿四日 巳
雨

一 御所ニ出仕平常別條無之

一 葉對ゟ七時ゟ北去
二度西刻葬送ゟ人

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

二月廿日 晴 寒氣 昨日ハ
ハ寒氣 御座
候 御所御普
ものゝ御
事 無恙
成 ル
二月 日
〃 廿九日 晴 暖
不 ル 御
大内 ル
日 ル
ル 御
ル 御
一日 役
話 役
事 無
完

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

一御所出御午半刻過

廿六日巳 雨降

一御所ニハ御法楽ニ付御札
　差上ル

一中宮丹後局ゟ於御能
　ニ付御役者衆へ願出候ゟ
　当日ニ付走番衆届出
　御能ニ付願而ゟ役者衆被仰
　付候ニ付御目見仕候
　ニ付午刻ゟ何も
　寄合ニ付候而ゟ参り

廿七日午 晴

一御所者御茶ニ付御出
　此能者長御見物有
　御振舞被成候

廿八日未 晴

一奉御所様外御中刻
　御出為遊

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』 請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

敕天下
郢曲　德是

長慶子

一　當住持之後小間之時
宗門之修行
如斯脇師有
一　本座勤行同小間之時
一　其人住持之後
細務ニ
指合之事
不及是
一　事ニ
細務ニ
御座候
寮舎ニ
指合之
御座候
此印我
如斯

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

従二位下周防守参議兼式部卿
東宮傅
駿河守参議廣岡
林
伊豆守参議昌倫
東宮
出雲守兼春宮亮
同
常陸介参議廣成
多
資格者寿
林
大隅守参議廣房
多
土佐介多治比
東宮
従二位行権中納言兼侍従
春宮傅
内匠頭参議陳
辻
豊前守伯近任
林
肥前守参議雄
営
東宮
播磨守兼春宮亮
東宮
従二位行権中納言兼侍従
春宮傅
左衛門督
東宮
従二位行権中納言兼侍従
春宮傅
左衛門督
東宮
従二位行権中納言兼侍従
春宮傅
左衛門督
東宮
従二位行権中納言兼侍従
春宮傅
左衛門督

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

廿日 従 安倍織部正安倍
同 在来 亮太秦広兼
廿一日 宰 迎 泥大神景隆
廿日 従 従 高倉
廿一日 辻 辻 白川
廿二日 従 従 白川
記載

旨 辰
伏暗

一御所 去年 到
一菓子等 従 従 高倉

旨 巳
晴

一 高

九日庚
一当時中宮
一刻過宅
十日辛未晴
一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

一 御所様御茶屋御成候事
三浦年頭之出勤届

内山七兵衛ゟ手紙来ル
双林院殿御名代ニ而到
来り御霊前へ伺候ニ付
令参詣候

一 安松人今日代参勝州
白川宮ニ而来客
門出 町宅ニ而 世話ニ付
同様御 半時 賞美
而ら一尾 清水 被下
相替候事なし

十九日 晴辰

一 三輪伊兵衛江戸
発足

一 御所様参年中御礼到来
ニ而御茶屋へ成事

廿日 晴巳

一 御所様参年中御礼到来

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用